

## 「起動 NEXT」第2期 募集要項

### ●募集目的

大阪府では、2025年大阪・関西万博で披露された新たな技術やサービス、またこれに続く新技術等の社会実装によって、成長産業の創出と振興を図っています。

その候補となるプロジェクトの輩出のため、企業等との協業をめざし、本プログラムに参加するディープテック分野のスタートアップを募集します。

### 【応募重点分野】

募集においては、以下の3分野を重点分野とします。

\*重点分野以外のテーマについても応募は可能です。



#### バイオ・ライフサイエンス分野

(例：医療機器、診断・治療技術、創薬、再生医療、介護・福祉関連技術 等)



#### グリーンテック分野

(例：再生可能エネルギー、省エネルギー技術、環境浄化・モニタリング、サーキュラーエコノミー 等)



#### デジタル分野

(例：AI・IoT、FinTech、メタバース、Web3.0、ロボット技術 等)

### 【応募概要】

<b>募集対象者</b>	<p>募集対象者は以下の要件を全て満たす法人とする。</p> <p><input type="checkbox"/> 中小企業基本法第2条に定める中小企業者または技術研究組合・企業組合・協業組合であり、その構成員の3分の2以上が中小企業者で構成されていること。</p> <p><input type="checkbox"/> ディープテック技術等（自然科学分野における研究成果に基づいた高度な技術）を有し、製品・サービス化されていること。</p> <p><input type="checkbox"/> 大阪府内に本社または事業所を有する、あるいは本事業の支援期間中（令和9年3月末迄）に府内に拠点を設置する意思があること。</p> <p>以下のいずれにも該当しないこと。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>- 発行済株式の過半数を大企業が保有している法人</li><li>- 大企業の役員または職員が役員総数の過半数を占めている法人</li><li>- 大企業からの過度な影響を受ける法人（いわゆる実質大企業子会社）</li></ul>
--------------	--

<p><b>提案プロジェクトの要件</b></p>	<p>応募時に提案するプロジェクトは、以下のすべてを満たすものとする。</p> <p><input type="checkbox"/> ディープテック技術等を活用する新しい製品・サービスの開発を行う事業であること。 大阪・関西万博で披露された新たな技術やサービス、またはこれに続く新たな技術やサービス（以下「新技術等」という）の社会実装をめざすものであること。</p> <p>（注：万博出展企業に限るわけではない）</p> <p><input type="checkbox"/> 新技術等の実用化に向けた、試作品の製作及び実証データの取得等を行う事業であること。</p> <p><input type="checkbox"/> バイオ・ライフサイエンス/グリーンテック/デジタルのいずれかの重点分野に該当すること。</p> <p>※ただし、上記3分野以外であっても、社会課題の解決や地域経済への波及効果が期待される分野において、ディープテック技術を活用した事業成長の可能性が高いスタートアップの提案プロジェクトについては、柔軟に支援対象とすることを検討する。</p> <p><input type="checkbox"/> 企業等との協業体制のもと、製品・サービスの社会導入・評価を伴う実証等（PoCを含む）を行う計画があること。</p> <p><input type="checkbox"/> 実施主体が、本支援事業の目的（新技術等の社会実装と府内産業成長への貢献）を十分に理解し、その達成に資する意欲と実行力を有していること。</p> <p><input type="checkbox"/> 新技術等の社会実装に向けた計画・体制（人材、資金等）が明確であり、支援期間中に一定の成果が見込まれること。</p> <p><input type="checkbox"/> 必要に応じて知財・法規・社会制度面に配慮し、社会実装に伴う課題解決に取り組む意思がしめされていること。</p>
<p><b>補助金</b></p>	<p>以下の条件に基づき、補助金の交付対象として概ね5社程度のスタートアップを採択する予定である。</p> <p><input type="checkbox"/> 補助金額：1件あたり最大500万円</p> <p><input type="checkbox"/> 補助率：補助対象経費の2分の1以内</p> <p><input type="checkbox"/> 使途：企業等との協業による社会実装に向けた検証などに係る経費</p> <p>※補助金の詳細は、大阪府が定める「イノベーション創出基金事業補助金交付要綱」を参照のこと。</p> <p>※補助金の交付に際しては、別途、大阪府への申請・承認が必要となる。本支援事業の採択があったことで補助金交付が確定するものではない。</p>

●企業等との連携

本支援事業では、スタートアップによる製品・サービスの社会実装を加速させるため、PoCや実証実験を想定した企業等との協業体制構築を重視しています。

応募時点で、協業先は未確定であっても差し支えはありませんが、連携を期待・想定する具体的な企業等との協業提案を応募書類には記載していただきます。

## ●応募方法

- ① 本 WEB ページ「応募申込」よりエントリーしてください。
- ② エントリー後、受付メールが届きます。
- ③ メールに記載の URL より、提出書類様式をダウンロードしてください。
- ④ 令和8年6月30日（火）17:00 までに各提出書類を入力・作成の上、事務局までメールで送付してください。

※提出書類を添付したメールの受付をもって、本応募の完了とします。

※本応募が完了しましたら、事務局より折り返し確認メールを送付します。確認メールが届かない場合は、事務局までご連絡ください。

## ●提出書類

- ① 応募申請書【共通様式】
- ② プロジェクト提案書【共通様式】

## ●採択数

5社程度

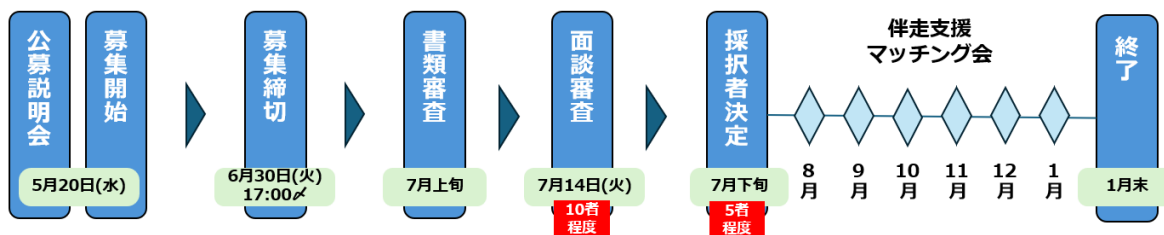
## ●募集期間

令和8年5月20日（水）～令和8年6月30日（火）17:00 必着  
応募に関する問い合わせ期限：令和8年6月26日（金）

## ●選定方法と今後のスケジュール（予定）

令和8年6月30日（火）17:00	募集締め切り
令和8年7月上旬	書類審査
令和8年7月14日（火）	面談審査（会場は大阪イノベーションハブを予定）
令和8年7月末まで	採択者との伴走支援についての調整
令和8年8月～令和9年1月	伴走支援開始予定
令和8年8月～令和9年1月	マッチングイベント計3～4回程度

### スケジュール（予定）



## ●評価基準

評価基準は以下の通りです。

- ① 技術・サービスが新規性、独自性、優位性を有すること。
- ② 事業の成長性や社会的インパクト、意義を有すること。
- ③ プロジェクトに企業等との協業案が具体的に提示されていること。
- ④ プロジェクトの実現性があり、熱意やコミットメントを有すること。
- ⑤ 「起動 NEXT」を通して社会実装への課題解決がはかれること。
- ⑥ 重点分野に該当すること。
- ⑦ 関西に住所利用可能な活動拠点を有すること。

※現在、関西圏外にのみ拠点を有する場合であっても、関西でのこれまでの事業実績、大阪拠点設置の意向、または関西企業との具体的な協業案がある方は加点対象となります。それらの内容を応募申請書に記載いただくことで、活動拠点到準するものとして評価いたします。

## ●応募にあたっての注意事項

以下の場合には、審査対象外とさせていただきますので、予めご了承ください。また、選定後に該当する事由・虚偽等が発覚した場合は、選定を取り消しとさせていただきます。

- (ア) 応募者が、法令等もしくは公序良俗に違反した場合、又はその恐れのある場合
  - (イ) 応募内容に不備がある場合
  - (ウ) 応募者が、応募に際して虚偽の情報を記載、又は大阪産業局に対して虚偽の申告を行った場合
- ・ 応募にあたってご提供いただく個人情報を含む応募情報は、本事業の実施にあたって必要な範囲で、大阪産業局において利用させていただきます。また、応募者から収集した個人情報を事前の承認なく大阪産業局以外の第三者に提供することはありません。  
ただし、共催者である大阪府とは個人情報を含む応募情報を共有させていただきますので、あらかじめご了承ください。
  - ・ 審査経過・審査結果等に関する問い合わせには一切応じることは出来ません。

## ●選定後の注意事項

- ・ 選定後、面談に応じない、報告がなされない等、不適切であると大阪産業局が判断した場合には、支援を打ち切る場合がありますのでご注意ください。
- ・ 伴走支援の期間中、2026年8月～2027年1月に開催予定のマッチング会3～4回程度への参加は必須となります。
- ・ 本プログラム参加に伴う諸経費（交通費、宿泊費等）の支給はございませんので、ご注意ください。
- ・ 伴走支援の期間中、毎月1回以上の面談（進捗報告や毎月のアクション共有など）への参加は必須となります。
- ・ 伴走支援終了後も、財団が行う状況確認等の調査へのご協力をお願いいたします。